



Nishitokyo City
西東京市

議会だより

第88号

令和2年8月15日
(2020年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/議会報編集委員会

発行/西東京市議会

西東京市の独自施策を盛り込んだ 一般会計補正予算第1号～第5号を可決! →7面へ

令和2年

第1回臨時会
第2回臨時会
第2回定例会

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民生活をはじめ地域社会に多大な影響が生じています。感染拡大を防止するとともに、生活支援、経済支援等に関する市独自施策を盛り込んだ補正予算を可決しました。

生活支援・高齢者支援

- ◇休業等により住まいを失う恐れのある方へ、住居確保給付金を支給
- ◇75歳以上の高齢者へフレイル予防・熱中症予防グッズを配布 ほか

子ども・子育て支援

- ◇児童育成手当受給者へ子ども1人につき3万円の給付金を支給
- ◇妊婦への全件面接実施と衛生用品等を含む育児パッケージを配布
- ◇市内全小中学生へ図書カード2,000円分を配布 ほか

中小企業支援

- ◇市内中小企業・個人事業主へ一律30万円の貸付店舗等家賃補助
- ◇国の持続化給付金の対象とならない市内中小企業・個人事業主へ一律20万円の応援資金助成 ほか

感染症防止対策

- ◇市内医療機関へサージカルマスク、防護服等を提供
- ◇幼稚園・保育園等へマスク、消毒液等の購入を補助 ほか

介護事業所・障害福祉サービス事業者等への支援

- ◇感染拡大防止と事業継続を維持するため、運営補助費を支給
- ◇地域包括支援センターへ防護服、手袋等の衛生用品を配布 ほか

教育環境の充実・整備

- ◇小中学校での授業を補完するため、家庭でのオンライン学習の環境整備とタブレット端末等の貸与
- ◇サーモグラフィー検温器等、保健衛生用品の購入と給食調理室へのスポットクーラー等を導入 ほか

令和2年度事業の休止・中止

- ◇保谷庁舎・旧市民会館の解体工事と跡地活用の休止
- ◇市民スポーツまつり・市民まつり・市民文化祭の中止
- ◇西東京市20周年記念事業(令和2年度実施分)の中止 ほか

市の花「ひまわり」
「ひまわり」のほか、「つつじ」「コスモス」
「すいせん」を市の花に指定し、自然と緑
のあるまちづくりを目指すシンボルと
しています。

感染症対策に取り組みつつ、議案はすべて審査しています

西東京市議会ではマスク着用、手指消毒のほか、議員発言席の設置・消毒による飛沫感染防止対策、「3密」回避のため、傍聴席および議員室での参加を認めるなど、感染防止対策に取り組んでいます。簡潔な質疑による会議時間の短縮化に努めつつ、市民生活に関わる重要な議案の審査は専決処分とはせず、全て真摯に審査しています。



- 第1回臨時会 会期…5月8日(金) 1日間
- 第2回臨時会 会期…5月22日(金) 1日間
- 第2回定例会 会期…6月3日(水)～6月23日(火) 21日間

	審議件数	可決・採択※	否決・不採択※	継続
市長提出議案	25(9)	25(9)		
条例	6(3)	6(3)		
予算	7(3)	7(3)		
その他	12(3)	12(3)		
議員提出議案	3(0)	1	2	
陳情	4(0)	1	2	1

※「可決・採択」には、承認を含んでいます。
※件数は、臨時会と定例会の合計で、括弧内は臨時会の件数です。

8面	7面	6面	5面	4面	3面	2面
編集後記 会議の開催状況 次回定例会のお知らせ 会派名の変更 今定例会で可決した意見書 陳情の結果 議案の議決結果一覧	委員会の審査から 議案NEWS 政務活動費の公表	一般質問の要旨 納田 さおり 後藤 ゆう子 かとう 涼子 用語の解説 議員(無所属③) 議員(ネット)	一般質問の要旨 遠藤 源太郎 田代 伸之 大林 光昭 藤田 美智子 佐藤 公男 小幡 勝己 議員(公明) 議員(公明) 議員(公明) 議員(公明) 議員(公明) 議員(自民)	一般質問の要旨 富永 雄二 浜中 のりか 酒井 ごう一郎 保谷 なおみ 稲垣 たつや 小林 裕二 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民)	一般質問の要旨 大竹 あつ子 中村 すくる 保谷 清子 田村 ひろゆき 山田 忠良 中川 清志 議員(無所属④) 議員(自民) 議員(自民)	一般質問の要旨 小峰 和美 森 てるお 佐藤 大介 森 しんいち 坂井 かずひこ 藤岡 智明 議員(無所属①) 議員(無所属②) 議員(立憲) 議員(立憲) 議員(共産)

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。
(デジ版・CD版)

お知り合いにご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

一般質問 (1)

一般質問の要旨

議員が市政全般について市長等に質問することを「一般質問」といいます。第2回定例会で27人の議員が行った一般質問の主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

凡例
自由民主党西東京市議団 (自 民)
西東京市議会公明党 (公 明)
日本共産党西東京市議団 (共 産)
立憲フォーラム (立 憲)
生活者ネットワーク (ネッ ト)
無所属 (無所 属)

忘れてくれるな ピンチに なっている人を 対応と対策

小峰 和美 (無所属①)

市長の政治姿勢について
【意見】 新型コロナウイルス感染症が今年1月に確認された。これは重篤な肺炎患者で死亡例まで報告されている。お年寄り、子ども関係ない。誰でも感染する疫病で、忘れてはならない。ピンチになっている人を。気を緩めてはいけない。誰もが死んではいけない。緊急事態宣言が4月に発

新型コロナウイルス感染症の対策を急げ！ 増える離職、廃業に万全の対策を

森 てるお (無所属②)

【質問】 新型コロナウイルス感染症での対策は何か。市の独自事業は何か。
【答弁】 相談専用ダイヤルを開設した。事業者の早期支援のため補正予算を編成した。公共施設の休館や中小学校の休業の一方、窓口の一部縮小、職員の在宅勤務等で行政サービスを継続した。国・都の補助金や交付金に頼らない独自施策は財政面で課題がある。
【質問】 医師としての考えは。
【答弁】 今回のパンデミックは収束の兆しが見えない。今後に備えた検査体制や医療提供体制及び感染予防対策の強化が重要。
【質問】 市の感染防止を第一

令された。自粛を余儀なくされ働き場を失った学生、ひとり親家庭、フリーランス、中小企業の事業者、感染拡大で影響を受けた多くの方々から死活問題だと悲鳴の声が上がっている。令和2年度の当初予算は何一つコロナ対策の予算は計上されていない。予備費を充用することだが、たった1千800万円の執行で何が

【意見】 新型コロナウイルス感染症拡大で学校の休校を余儀なくされた。小中学校の新入学生をはじめ、在校生や保護者から不安な声が聞こえてくる。受験を控えた子、家庭学習を余儀なくされた子どもたち。教育は常日ごろの積み重ねである。授業の遅れの配慮や、不安を払拭する施策を示せ。

複合災害に備えよ！ 避難所を安全安心な空間に

佐藤 大介 (立憲)

【質問】 複合災害時の対応として、全国各自治体でさまざまな対策を講じているが、本市の避難所開設に対しての見解を伺う。
【答弁】 感染症対策に万全を期すことが重要。避難施設における必要な物資や避難施設運営方針の整備に取りかかっている。
【意見・要望】 ①新型コロナウイルス対策用マニュアルを作成し、避難所開設訓練を実施すること。②公共施設の避難所確保が困難な場合は、旅館やホテルを活用できるよう事前に協定を締結すること。③避難所での感染拡大防止策として備蓄品を見直し、段ボールベツ

【質問】 住居確保給付金の申請件数は1年間で20件程度だったが、4月～5月の2カ月間で289件と急増。生活保護申請は、3月～5月で合計18件、増加傾向にある。注視していきたい。

感染の不安、経済的不安から 行政は市民をどう守るか

森 しんいち (立憲)

【質問】 新型コロナウイルス感染症の第2波への備えとして、市は市民を守るために何をすべきか。
【市長】 国や東京都に対する要請行動を行い、市民生活、経済活動の早期回復に向けた対応を図る。

【質問】 障がい児・者やその家族が新型コロナウイルスに感染した場合の行政の対応について伺う。
【市長】 保健所が個別の事情に応じた入院調整を行う。家族が感染した場合は、障がい児・者に短期入所をこ

利用いただくか、保健所等と連携しながら、医療機関等で一時保護をする。
【質問】 営業自粛などで、市内の各事業所が大打撃を受けている。いわゆる現金商売と言われる業種の方々は、支援金等の手続が進んでいるが、今後影響が出てくると思われる工業・建設業への対策はどうなるか。
【市長】 工業・建設業の方々

庁舎のスペース効率を図れ！GIGAスクール構想、熱中症対策は

坂井 かずひこ (立憲)

【質問】 今後市役所の業務についてよりモットで仕事を進めることで、庁内スペースの効率化を図り、統合庁舎建設の際には、過大な敷地を求めないローコスト庁舎が実現できるのでは。
【市長】 業務の効率性、行政コストの省力化は大きな課題となっていくものと考えている。庁舎機能のあり方も含め、市民サービスの向

上につながるような視点で検証の必要がある。
【質問】 PC端末やタブレット端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムだが、本市のGIGAスクール構想の考え方は。
【教育長】 本市のICT環境はパソコン1台当たりの児童生徒数や普通教室の無線LAN整備率に課題がある。国や都の動向を注視し、G

IGASクール構想の実現に向けて検討を進めていく。
【質問】 本市におけるコロナ禍の熱中症対策は。
【市長】 気温・湿度が高い中で、マスク着用や水分補給、換気を行うことによる室内温度の調整等、感染防止と熱中症予防について周知する。熱中症の発症リスクの高い高齢者の方には今後クールタオルの配付を予定している。
【その他質問】
◇マイナンバーカードの普及及び取り組み等
◇PCR検査センター及び発熱外来
◇避難所整備
◇気候変動と気候非常事態宣言
◇自転車保険義務化と自転車運転マナー

長期休校から学校再開へ、今こそ少人数学級で手厚い教育を

藤岡 智明 (共産)

【質問】 ある市内小学校の3年の学級編成が、4月から40人、41人となった。2年生時の少人数学級との違いに児童はショックを受けている。市独自で少人数学級編成を検討できないのか。
【市長】 国・都の学級編成基準では、小学1・2年生と中学1年生は35人学級で、学級編成基準は4月1日の児童生徒数である。学習不安解消に向け、学校の判断で学校生活支援員や学習サ

ポーターを配置している。3密対策では、給食ワゴン等を教室の外に出して、席を離すようにしている。
【意見】 少人数学級は文科省も積極的效果ありと認めている。教育長会では毎年度に要望しており、子どもと保護者、市民も要望している。実現に向けて力を尽くすべきだ。今、学校再開で子どもたちの不安とストレスは募っている。これを受けとめた手厚い教育が必要などきだけに、少人数学級がより一層求められている。



一般質問 (2)

コロナ禍で影響を受ける全ての市民に寄り添った緊急の対策を！

大竹 あつ子 (共産)

【質問】 新型コロナウイルスの影響で介護事業所・障害福祉サービス事業所の経営が人手不足などで大変厳しくなっている。実態調査などは行っているのか。

【答弁】 事業継続や補助についての要望を伺っている。

【意見】 詳細な調査を行い、雇用の促進や事業についての継続的な支援が必要だ。

【質問】 休校が長引き、生活リズムの乱れや家計急変などで不安を抱える子どもたちの心のケアをどのように対処していくのか。夏休みが短縮される中で、例年夏休みの宿題の多さが指摘されている。児童生徒や家庭の負担にならないよう検討

する必要があるのでは。

【答弁】 心のケアについては、個別面接で聞き取った内容を校内で共有していく。家庭学習については、さらなる負担とならないよう校長会や教員連絡会で周知する。

【意見】 できる限りの人員配置等を行い、児童生徒の心のケアに当たってほしい。

【質問】 本市の幼稚園の保育料は無償化後も半年に1回の償還払いのため、保護者の負担感が大きい。多摩26市でいまだに償還払いなのは2市だけだ。幼稚園に市が直接保育料を納める代理受領にすべきだ。見解は。

コロナ禍のもと家計急変の世帯に就学援助の拡充、早急の実施を

中村 すくも (共産)

【質問】 新型コロナウイルスの影響により家計が急変した世帯は年度途中からでも就学援助の対象とすべきという通知が文科省から出されている。本市での対応を伺う。

【答弁】 今後相談者が増えることが想定される。本制度の周知を含めて、丁寧に対応していく。

【意見】 HPなども活用して、早期に積極的な周知をお願い

【意見】 HPなども活用して、早期に積極的な周知をお願い



制限付きで開館している市内図書館

【質問】 公共施設の休館判断

【答弁】 4月22日に市の公共施設を7月末まで休館とすることが突如発表され、市

民に大きな衝撃を与えた。今回のような判断を再び実施する可能性はあるのか。

【答弁】 今回は総合的に勘案し、幅広い休止期間を設定した。今後については国や東京都の動向を鑑み、適切に対応する。

【意見】 今回の対応は前例とすべきでないことを指摘する。今後は慎重な検討をお願いする。

【質問】 多摩市では多様な就労ガイドブックを作成した。本市でも可能な取り組みと考えるが見解は。

【答弁】 他自治体の動向等を注視する。

【意見】 ポケット労働法と併用した活用も含め、本市でも検討してもらいたい。

学校司書の1校1名配置で学習権の保障と学校図書館の充実を！

保谷 清子 (共産)

【質問】 学習権の土台には、本を読むことが好きだということが必要だ。さまざまな本に出会い、学びを深め、豊かな人生を築いていくことができる。平成29年度西東京市読書調査集計結果では、「本を読むことが好き



ですか」の問いに、小学4年生では12%、190人の子どもたちが「嫌い、どちらかというと嫌い」と答えている。中学1年生では19%、230人の子どもたちが同様に答えている。本を読むのが嫌いだと答えた児童生徒の多さをどう考えているのか。

【教育長】 学年が上がるにつれ読書嫌いの子どもが増えており、学校と家庭、図書館、教育委員会が連携して改善すべき課題と認識して

市内感染者の状況・検査体制 再度休校になった場合の学習保障

田村 ひろゆき (無所属④)

【質問】 市内感染者数の受けとめは。個人の特定につながる範囲の情報を市が得るべきでは。

【答弁】 多摩26市の中にあつて高い数値と認識している。感染者情報の公表内容については東京都に見直しの検討を求めている。

【質問】 発熱外来の受診状況 PCR検査センターの検査可能人数は。

【答弁】 発熱外来は4月28日に開設、5月末現在の受診



いる。勉強がわかるようになるためには、その根幹となる言語能力を向上させる必要がある。読書は言語活動を向上させる重要な手段であると考える。

【意見】 本市では2校に1名の司書配置のため、司書は1日置きにしか図書館にいないなどの状況が続いている。学校司書が専門性を発揮し、子どもとの信頼関係を育み、どの子も本好きにするためには、1校1名の配置は急務だ。小学校は図書時間が週1回ある。まずは、小学校から1校1名にすることを求める。

【質問】 市内感染者の状況・検査体制

【答弁】 市内感染者数は132名。PCR検査センターは1日当たり約20件の受け入れを想定して運営されていると伺っている。

【質問】 発熱外来の診察は平日のみの午後1時～3時と

のことだが、十分対応できているのか。

【答弁】 完全予約制であり、要望に応えられている。

【質問】 第2波で再度休校になった場合の学習保障は。

【答弁】 今回の臨時休業期間中と同様、教職員が学習計画を示し、教科書やドリル、プリントなどを活用した学習機会の保障を行う。また、オンライン学習で使用するコンテンツの導入を進めている。企業による無料の学習コンテンツも周知予定。さらに、教職員の有志による西東京市動画チャンネルについて、各教科等の内容を計画的に進めることができるよう充実に努める。

新型コロナウイルスから経済を守り、子どもたちの未来を守れ！

山田 忠良 (自民)

【質問】 新型コロナウイルスによる財政への影響をどのように考えているか。

【答弁】 景気の先行きは非常に厳しく、市税や税連動交付金への影響は避けられない。今後の予算執行、予算編成では歳入・歳出のバランスに留意し、市財政の健全性の確保に努めていく。

【質問】 市内事業者の支援をどのように進めていくのか。

【答弁】 経営の厳しい事業者への支援として、西東京商工会と連携し、市独自の家賃補助や応援助成金事業を展開するなど、引き続きサポート体制を構築していく。

【質問】 コロナ禍で学校での社会保険・労働教育の必要

性が高まっている。市の考え方は。

【答弁】 中学校で実施しているキャリア教育の充実のためにも社会保険制度などの正しい理解は重要だ。今後、社会保険労務士などによる出前授業の活用を検討する。

【質問】 都市計画道路3・4・9号線の進捗状況と東大農場の緑地活用の考え方は。

【答弁】 東久留米市境から谷戸新道までの約1.4km幅16mの区間は事業期間が令和6年3月31日までとなっている。東大農場については、既存の緑豊かな空間を確保するとともに、都市計画道路沿道の景観形成を図る。

学校は皆で一緒に体験的に学び合い、人間的に成長できる場

中川 清志 (自民)

【質問】 ICTを使って何を

するのか、何を発信するのか。学校はそれを考えることができる大人をつくる場であるべき。保谷第二小学校の校長先生が、全国学校飼育動物研究会のHPに飼育活動の取り組みについて報告し、学校・保護者・地域3者が連携した教育活動の重要性を述べられている。発信すべき学習がある、実践があることがまず大事だろうと考える。本市の学校におけるICTの利活用について、基本的な考えは。

【教育長】 ICTの利活用に

より子どもたちの確かな学力を育成するとともに、豊かな心の育成も重要である

と認識している。昔遊び体験、ブライインドサツカー、和楽器体験、動物飼育などの体験的な活動を計画的に推進している。体験的な活動など実体験を通して、命を大切に心や人を思いやる心、共感する気持ち、仲間と協力する態度などが育まれ、子どもたちの豊かな情操や人間性の涵養へとつながっていく重要なものと考えている。今後も引き続き小中学校のICT教育を推進するとともに、地域、学校、保護者が一体となった教育活動の充実に努めることにより、命を大切に育む教育の充実に努めていく。

一般質問 (3)

小中学校のICT教育と家庭学習
クローズアップすべき問題点！

富永 雄二(自民)

質問 小中学校の臨時休業期間中に、教育委員会が児童生徒向けに動画を配信したり、各学校ではオンデマンドによる学習教材を掲載していたが、これを機に今後ICT教育をどのように進めていくかを問う。

答弁 今後についてもオンラインによる教材の提示等の充実を図っていく。

意見 近隣の小学校では、民間教育機関と連携して動画を配信するなどの進んだ取り組みが見られる。本市も学習コンテンツの具体的な準備を検討すべきである。

意見 小学生の保護者と意識疎通を図っているのか、中学生には家庭学習の指導をしているのかを問う。
答弁 各小中学校で作成している「家庭学習の手引き」を活用して、保護者の協力のもと、家庭学習を主体的に取り組めるように学校での指導の充実を努める。
意見 家庭学習が児童生徒や家庭任せになっていて、これを機に家庭学習の協力体制(学校・保護者・生徒)の再検討を求める。
その他質問
◇今後の財政運営の方向性
◇生活保護の申請状況
◇小規模企業者等への支援策

30万円の店舗家賃補助を実現！
コロナ対策に全力を尽くそう！！

浜中 のりかた(自民)

質問 コロナ関連の市民相談のために開設した感染症対策・特別定額給付金専用ダイヤルの実績を問う。

答弁 5月末までで、7千57件の相談を受け、多いときは一日1千82件、平均は243件である。可能な限りワンストップを心がけ、市民の不安軽減等に努めている。

質問 外出自粛により在宅者が増えたために、家庭ごみの量が増えているかと思ふが現状は。また、市民から感染症リスクのある中でごみ収集の作業を行う方への感謝の声が寄せられている。対応は。

答弁 ごみの量は前年度と比べて大きく増加している。

感染症対策、要望実現！
新しい生活様式へ

酒井 こう一郎(自民)

意見 これまで書籍消毒器の設置を訴えてきた。コロナ対策の一環として実現できた。今後安心して書籍を手にとることができる。

質問 コロナ対策で図書館も閉館した。新しい生活様式に向けて来館せずに利用できるデジタル図書も導入すべきだ。市の見解は。

教育長 出版状況の検証を踏まえ、導入の可能性について調査研究していく。流行期のマスク調達支援について
質問 全国的にマスク不足が生じた。マスク等の製作を市内障がい者施設に委託し保育園等に配布する仕組みを構築すべきだ。見解は。
市長 事業所の供給体制の確保を伺い、対応の可能性を検討していく。
個人事業主への支援について
質問 本市の事業者対策としてオンライン環境の整備、ネット通販等の新たな販路開拓のための支援をすべき。
市長 活用事例を参考に、商工会等と意見交換を行い、ニーズを的確に把握する。
農産物の販路拡大について
質問 都市農業が果たしてきた役割は大きい。農業経営を支援するため、販路拡大が必要だ。
市長 公共施設等での販売機会をもっと提供する。

小規模事業所のテレワーク支援
背中を押すような支援を

保谷 なおみ(自民)

質問 小規模事業所のテレワーク環境整備を進めるには、背中を押すような支援が必要である。考えを問う。

答弁 今後、新たな生活様式に対応するため、西東京商工会と連携して、テレワークなどの働き方に関する市内業者の困りごとや導入の意向について、調査を進めたい。

質問 コロナに関連で、不動産オーナーへ直接支援することはなく、賃貸者を支援することによって、間接的に不動産オーナーへの賃料支払いを促進



東町にある文理台公園

提案した事業者支援の追加予算を
保谷庁舎敷地活用は再検討を！！

稲垣 裕二(自民)

事業者支援について
質問 これまで提案をしてきた、家賃補助事業・事業者応援資金助成事業を着実に実行していただいたが、追加予算も必要ではないか。

答弁 件数の推移を注視し、検討課題と認識している。
意見 引き続きの対応を。ひとり親家庭支援について
質問 児童育成手当加算給付金について、10月ではなく必要と今こそ、一括支給とすべきとの要望に対して迅速に対応していただいた。国の追加制度である、ひとり親世帯臨時給付金についても、要件が整えば今定例会に追加の補正予算として提案すべき。

質問 老朽化の目立ってきた文理台公園のリニューアルはどうするのか。また、廃止された東町テニスコートにかわる施設、使い勝手の大変悪い東町市民集会所をどうするのか。
答弁 文理台公園は、整備に向けたイメージづくりを進めていく。テニスコートの代替施設整備は令和3年に方針を決定する予定だ。集会所も機能確保のための庁内調整を進めていく。

するやり方を取ってきた。しかし、結果として、家賃減免に応じたにもかかわらず、支援の対象にならない不動産オーナーがあり、公平性という点で課題がある。考えを問う。
答弁 支援の対象にならない事業者に対して、効果的な対策を検討したい。
質問 老朽化の目立ってきた文理台公園のリニューアルはどうするのか。また、廃止された東町テニスコートにかわる施設、使い勝手の大変悪い東町市民集会所をどうするのか。

事業のスタートが令和4年度からになり、令和5年度には新庁舎の位置が決定する。跡地活用について再考すべきでは。

稲垣 裕二(自民)

答弁 活用自体も課題があるかと思う。庁内で議論し是正してまいりたい。
意見 スキームについて改めて検討すべきである。



保谷庁舎機能の一部を
防災・保谷保健福祉総合センター内に移転

新型コロナウイルス感染症予防対策
について

小林 たつや(自民)

3月末から市長を本部長とする西東京市新型コロナウイルス感染症対策本部が設置され、公共施設の休業や市主催事業の休止等を判断してきた。また、市医師会と連携し、発熱外来の運営支援やPCR検査センターを開設した。

市長を先頭に職員一丸となり、対策に当たる皆様や医療関係者、介護福祉関係者、そしてライフラインを守り続けてくれた皆様にごの場を借りて深く感謝する。

質問 介護施設の感染予防対策に対する市の対応は。
答弁 感染予防資材材等の不足や事業運営上の課題がある。今後も運営補助事業を継続していく。

質問 フレイル予防対策は。
答弁 トレーナーによる動画配信やサポーター等が作製した代用ガウンを介護施設等に配布した。

質問 職員の予防対策は。
答弁 感染拡大防止等のため、在宅勤務、分散勤務等を実施した。現在は「新しい生活様式」を踏まえた取り組みを行っている。
質問 公園等の開放は。
答弁 一部公園施設の利用休止やローズガーデン等を閉鎖した。
意見 今後も市民のために職員を含む市役所、介護、福祉等の施設を中心に感染予防対策を行ってほしい。



フレイルサポーターが作製する代用ガウン

一般質問 (4)



質問 コロナ禍での災害に
対応するため避難所の拡充
を検討すべきと考える。
答弁 学校に対しこれまで
の想定以上に利用可能な教
室活用の検討をお願いして
いる。

質問 避難所での感染防止
対策として、段ボールペッ
ドなどの備品整備を進める
べきと考える。
答弁 必要となる資機材導
入の検討を進める。
質問 白子川周辺地域の安
全安心を守る治水対策を強
靱に進めるべきと考える。

コロナ禍での防災対策を万全に
児童生徒へ、丁寧な心のケアを
田代 伸之 (公明)

新型コロナウイルス感染症の
1日も早い終息を願う

遠藤 源太郎 (自民)

質問 新型コロナウイルス
感染症の認識は。
答弁 中国武漢市で発生し
た肺炎の集団感染を契機に
世界に拡大。不透明も多い。
質問 本市は感染者が多い。
医療従事者に偏見はないか。
答弁 都の発表は自治体名
だけで詳細はわからない。
保育園等での偏見はない。
質問 具体的に市内で発生
した場合の対応は。
答弁 保健所が疫学調査を
行い、拡大防止策をとるが、
本市でも防止態勢をとる。
質問 教育現場も徐々に日
常を取り戻しているが、第
2波が予想される。備えは。
答弁 手洗い、マスク着用、
分散登校、ソーシャルディ

スタンスの定着等、家庭と
連携し対策をとっている。
質問 3カ月の休校と学習
の遅れ、行事への対応は。
答弁 休校中は児童生徒の
学習意欲を喚起するため教
師からの声かけ、基礎的・
基本的な内容を身につけさ
せることを優先した。行事
は安全第一で検討する。
質問 徳洲会病院南西角付
近は、南北道路に東西道路
3本が交差し、とりわけ自
転車歩行者道には「止ま
れ」の標識がなく頻繁に飛
び出しが非常に危険だ。
答弁 路線バス、工事車両
の出入りもあり、東京都や
田無警察と協議を行い、安
全対策を検討していく。

新型コロナウイルスの影響
を踏まえた今後の対策を!

大林 光昭 (公明)

質問 行政防災無線の開こ
えを補完するため、防災ラ
ジオ、戸別受信機を導入す
べき。また、避難所運営協
議会など避難所開設にか
わる方々の衛生用品を開設
事務用品として配備すべき。
答弁 低価格の防災ラジオ

導入の検討が可能となつた
ため、手法を検討する。避
難所運営協議会委員等のマ
スクや消毒液など衛生用品
を開設事務用品に加える。
質問 ひとり親世帯の貧困
率は5割を超えており、養
育費不払いがその一因とさ
れるため、東京都が養育費
確保支援事業を創設した。
本市でも制度を活用すべき。
答弁 東京都の制度創設は
認識している。どのような
対応が可能か、検討したい。



コロナ禍「誰も自殺に追い込まれ
ることのない地域づくり」を急げ
藤田 美智子 (公明)

質問 令和2年度より白子
川上流6号雨水幹線の延伸
に必要な管渠埋設工法や縦
断計画を検討し進める。
答弁 児童発達支援センタ
ーの今後の方向性を伺う。
質問 令和2年度は運営に
関する方針を取りまとめる。
答弁 健康応援都市の視点
で、まちなかへのベンチ設
置を進めるべきと考える。
質問 引き続き調査を進め
る。設置場所について、残
地活用も含め研究する。
質問 学校再開後、児童生
徒に対し丁寧な心のケアを。
答弁 スクールカウンセラ
ーやスクールソーシャルワ
ーカーなどと教員が連携し、
心のケアを行う。
質問 未来を生きる子ども
たちのため、GIGAスク
ールの早期導入をすべき。
答弁 実現に向け検討する。

質問 平成29年7月に国は
自殺対策の本質が生きている
ことへの支援にあることを打ち
出した。コロナ禍で見通し
が立たない状況は、生きる
ことを阻害する要因であり、
強い危機感を持って対処す
る必要がある。自殺に追い
込まれることのない地域づ
くりはどう取り組むのか。
答弁 感染症を受け、就労
・収入・健康・子育て・学
業等、要因が重なる状況が
想定され、全庁的に意識す
べき課題。電話相談を積極
的に周知し、心の悩みの相
談をより丁寧に行う。
質問 地球温暖化対策に
「食品ロス削減の推進」が
示された。コロナ禍で食品
の買いただめが起り、今後
大量廃棄の可能性もある。
一方で深刻な生活困窮も心
配される。食べられる食品
を必要な人に届ける仕組み
を早急につくるべきと考え



るが、見解を問う。
答弁 住居確保給付金の相
談は年20件程度だったが、
4月、5月で既に289件の申
請がある。コロナ禍の対応
として、家庭で余った食品
を必要としている方に届け
食品ロスの削減を図る。
意見 家庭の食品ロスを減
らし、必要な人へつなぐ。
低コストでできる地産地消
の社会貢献「フードライ
ブ」の仕組みづくりを早急
に検討すべき。

新型コロナウイルス感染症対策で
公明党は6度の緊急要望を提出!

佐藤 公男 (公明)

質問 10万円の特別定額給
付金は本当に困っている方
にいち早く届けるよう要望
した結果、家賃の支払いが
困難な方に対する住居確保
給付金申請者がその場で申
請できるようになった。申
請数はどの程度あったか。
答弁 4月5月で、住居
確保給付金申請者289件のう
ち特別定額給付金への案内
は24件となった。
意見 1人で申請が厳しい
高齢者等への支援を求める。
小中学生へ図書カード配布
質問 市内小中学生へ2千
円の図書カードを配布する
際に、学年ごとの良書を紹
介してはどうか。
答弁 学習支援の一環とし

て児童生徒に有意義に利用
してもらえよう取り組む。
市民の活動場所の確保拡大
質問 公共施設の再開に当
たり、施設の目的外利用を
できることから早急に進
め、活動場所を拡大せよ。
答弁 早期の取り組みが可
能な施設から試行的実施を
視野に進める。
質問 新所沢街道整備に伴
い西原自然公園通り等3カ
所に信号機の設置を求める。
答弁 警視庁等に要望する。
質問 ホームセンター開店
に伴い、警備員の配置等、
交通安全対策を求める。
答弁 課題があれば、警視
庁に伝え改善を求める。

市長を先頭に
新型コロナウイルス対策に全力を!

小幡 勝己 (公明)

質問 なぜ西東京市は感染
者が多いのか、退院数も表
示せよ、率直な疑問。
答弁 多摩26市で高いと認
識している、市民の皆様
の命と健康を守る覚悟、さら
に感染防止に取り組む。
質問 障害者の方が感染し
た場合1人で生活できない、
対応に全力を尽くせ。
答弁 保健所が個別事情に
応じて入院調整。家族感染
は医療機関でサポートする。
質問 今こそ、子どもたち
を励まし、褒めていくこと
が大切。教育長の見解は。
教育長 約3カ月間の外出
自粛により自宅での日々が
続いた。さまざまな不安や
ストレスを感じさせてしま

つたことは休業期間を命じ
た責任者として重く受けと
めている。今大切なことは
子どもの努力を認め、称賛
すること。さらに相談体制
の確立を目指す。
質問 妊婦の方や健康診断
等への感染不安を解消せよ。
答弁 保谷保健福祉センタ
ー等の感染防止策を講じる。
その他質問
◇施設への感染防止対策
◇弱者への感染防止対策
◇自粛後の通学路安全対策
◇新型コロナウイルス詐欺等の防止
◇乳幼児健診感染不安対応
◇里帰り出産の不安対応
◇行政のオンライン化推進
◇9月入学の見解
◇ネット、SNS被害

一般質問(5)、用語の解説、議会 NEWS

コロナ禍の介護現場、地域経済、市民生活を守り抜く!

納田 さおり (無所属③)

感染情報提供体制の改善を

質問 元多摩小平保健所長の丸山市長が4月に初めて公表された市内感染者数の多さに率直に驚いたという状況は、保健所との情報共有体制として異常だ。感染状況の正確な情報共有こそ感染拡大やデマを防ぐ。市長が先頭に立ち情報共有・公開体制を改善すべきだ。

答弁 東京都に感染情報提供体制の見直しを求めている。介護現場支援強化

質問 介護事業所で感染者が発生した場合の情報共有体制の強化が必要だ。また、要介護者のご家族が新型コロナウイルスに感染した際の緊急対応施設の対策を求める。

答弁 国の通知の内容により対応していく。

市内経済の立て直しへ!

質問 市内経済への影響は

子ども居場所を確保せよ! 早期に中学生に性教育を!

後藤 ゆう子 (ネット)

質問 3月からの学校休校中に市が用意した子どもの居場所は、

市長 子どもの居場所確保の一環として、児童クラブの開所時間を拡充し、対応した。

教育長 保護者の都合により自宅で過ごすことが困難な児童生徒の受け入れや、

意見 緊急事態宣言後は、

止まらぬコロナ感染拡大 市は適切な情報発信を!

かとう 涼子 (ネット)

質問 緊急事態宣言のもと、丸山市長は市民に対し、適切に情報を提供できたか。

市長 情報発信については改善点もあったと考える。

意見 感染者数のみの公表は不安を増長する。詳細で有益な情報提供を求める。

質問 介護事業所の感染拡大防止に向けた市の方針が明確に示されず、現場が混乱するケースもあったと聞

市長 国・都の通知等の周知が重要と考え提供してきたが、この間の課題を踏まえ、対応策を検討したい。

質問 サロン活動の長期休止による地域への影響は。

部長 外出・運動・交流の減少に伴う高齢者の閉じこもりリスクが高まっている。

意見 担い手の多くも高齢者。活動再開に向け、担い

長期化する。総額207億円の特別定額給付金を市内消費につなげるため、まちテナ等と効果的な連携を。

答弁 市内消費喚起策は感染の収束状況に合わせ行う。生活困窮者居住支援強化へ

質問 ハウジングファーストの理念に立つセーフティネット強化が重要だ。住居確保給付金事業のさらなる予算確保と、住居喪失者支援のために居住支援協議会との連携強化を求める。

答弁 福祉丸ごと相談窓口と関係部署が連携していく。

子どもの居場所の確保に努めなければならない。

質問 5月より中高生の妊娠の相談が急増していると報道がある。「子ども相談室ほっとルーム」でも相談は受け付けているか。

部長 妊娠、それにかかわる相談、悩み等どんなことでも相談を受ける。

質問 性教育は重要と考える。中学校での状況は。

部長 東京都教育委員会が作成した性教育の手引を活用し、学校全体で共通認識を図ることを周知する予定。

手の安全安心を支える取り組みが不可欠だ。

質問 コロナで登校できなくなっても子どもたちの学びを止めない仕組みが必要だ。双方向性を持つオンライン学習の整備は、不登校の子どもの学習権保障にも寄与する。タブレット端末の選定・活用にあたっては、

ディズレクシアの子どもへの合理的配慮を求める。

教育長 子どもたちの学習意欲を継続させるため、ドリル学習の要素を持つオンライン教材の活用を図る。

用語の解説



* GIGAスクール構想

学校ICT環境の抜本的な改善とICTを効果的に活用した誰一人取り残さない最適化された学びや創造性を育む学びの実現を目指す。令和5年度までに児童生徒1人1台のコンピュータ端末と高速大容量通信ネットワークを整備するもの。

* ICT

インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略。コンピュータやインターネットに関連する情報通信技術。

* SNS

ソーシャルネットワークサービス。略。登録された利用者同士が交流できるウェブサイトの会員制サービス。

* ハウジングファースト

生活困窮者等を支援する際、新たな住居の提供を最優先に行う手法、又はその理念。

* ディズレクシア

小児期に生じる特異的な読み書き障害。知的な遅れや視覚障害がなく十分な教育歴と本人の努力がみられるにもかかわらず、知的能力から期待される読字能力を獲得することに困難がある状態。

議会 NEWS

政務活動費の公表

政務活動費は、毎年度、その支出内容について、収支報告書に領収書等を添えて議長に提出します。ここでは、令和元年度に各会派へ交付した政務活動費の収支概要をお知らせします。

平成31年4月～令和2年3月

政務活動費とは

議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、会派に交付するものです。議員一人当たり年額24万円(月額2万円)を支給しています。主な用途としては、調査研究に要する事務経費のほか、地方自治に関する書籍の購入、先進地視察等への参加、議員の議会活動報告の発行等です。領収書を含む全ての書類は議会図書室(田無庁舎3階)や市のホームページで公開しています。令和元年度分は順次公開予定です。

(単位:円)

Table with columns for 支出項目, 会派名(会派人数), 自由民主党 西東京市議団 (9人), 西東京市議会 公明党 (5人), 日本共産党 西東京市議団 (4人), 立憲フォーラム (3人), 生活者 ネットワーク (2人), 統一会派みらい (1人) ※1 (無所属①), 市民の目 (1人) (無所属②), 市民派無所属 西東京 (1人) (無所属③), 市民と市政をつなぐ会 (1人) (無所属④), 保守の会 (1人) ※2. Rows include 調査研究費, 視察研修費, 広報費, 広聴費, 資料作成費, 資料購入費, 事務費, 交付額, 支出合計, 返還額 ※3.

※1「統一会派みらい」は、4月～8月は2人、9月～3月は1人に交付。 ※2「保守の会」は、9月～3月の交付。 ※3 返還額とは、各会派の支出額が交付額を下回ったため、市に返還された金額。

委員会の審査から

委員会の審査から

第1回・第2回臨時会及び第2回定例会における委員会での主な審査内容についてお知らせします。
◇審査内容の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

第1回臨時会

文教厚生委員会

- ①「国民健康保険条例の一部を改正する条例」
②「後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例」
③「介護保険条例の一部を改正する条例」

【説明】①国民健康保険に...

【結果】賛成全員で可決

予算特別委員会

令和2年度補正予算

一般会計(第1号)

【説明】歳入歳出予算に...

【主な質疑項目】...

【結果】賛成全員で可決

第2回臨時会

予算特別委員会

令和2年度補正予算

一般会計(第2号)

【説明】歳入歳出予算に...

【主な質疑項目】...

【結果】賛成全員で可決

第2回定例会

予算特別委員会

令和2年度補正予算

一般会計(第3号)

【説明】歳入歳出予算に...

【主な質疑項目】...

【結果】賛成全員で可決

第2回臨時会

企画総務委員会

令和2年度補正予算

一般会計(第5号)

【説明】歳入歳出予算に...

【主な質疑項目】...

【結果】賛成全員で可決

第2回臨時会

企画総務委員会

令和2年度補正予算

一般会計(第5号)

【説明】歳入歳出予算に...

【主な質疑項目】...

【結果】賛成全員で可決

第2回臨時会

建設環境委員会

令和2年度補正予算

一般会計(第5号)

【説明】新たな市道として...

【主な質疑項目】...

【結果】賛成全員で可決

問 傷病手当金は自宅療養で医師の診断書がない場合も支給対象となるのか。

【主な質疑】

③新型コロナウイルス感染症緊急経済対策を踏まえて、介護保険料の減免を行うこと、地方税法改正を踏まえ、第1号保険料の徴収を1年間猶予できる特例を設けるため、条例を改正する。

【結果】賛成全員で可決

◆国民健康保険特別会計(第1号)
・外国籍、視覚障害者、認知症、ホームレス、DV被害者などへの周知について
・先行申請の対象の拡大について
・子育て世帯臨時特別給付金事業の支給スケジュール、受給辞退の届出について



【結果】賛成全員で可決
・学習支援員の採用内容、対象時間の積算根拠、不登校児への対応について
・図書消毒器の設置と、図書館の再開について

【結果】賛成全員で可決

◆一般会計(第2号)
・フレイル予防の啓発・グッズの内容、配付方法、辞退者への対応について
・介護事業所等運営補助及び障害福祉サービス事業者補助事業の使途、補助金の併用について
・医療機関等の衛生用品の充足状況について
・妊産婦用マスクが不要な方への対応について
・児童育成手当加算給付額支払時期について
・ファミリー・サポート・センター事業の利用状況、会員登録について
・賃貸店舗等家賃補助事業の支援の考え方、対象店舗数の積算根拠、申請の簡素化、制度周知、経営相談について
・国の持続化給付金の要件を満たしている事業者数について

【結果】賛成全員で可決

◆一般会計(第4号)
【説明】歳入歳出予算それぞれ6億6千489万6千円を減額し、総額をそれぞれ971億4千449万9千円とする。
【主な質疑項目】
・保谷庁舎解体工事の中止による敷地活用への影響について
・保谷庁舎解体工事、旧市民会館解体工事の中止による安全上の課題・管理、工事を繰越明許費としなかった理由について

【結果】賛成全員で可決

◆介護保険特別会計(第1号)
・20周年記念事業を減額することの考え方について
・市民まつり、市民文化祭の中止による代替事業について
・ひいらぎ利用者メール配信サービスの内容、開始の理由等について
・保育園等における感染拡大防止事業の対象施設数、対象品目について
・登降園システム事業を開始する理由について
・演劇教室・音楽鑑賞教室の代替開催等について
・学力向上対策事業の削減理由について

【結果】賛成全員で可決

◆一般会計(第5号)
【説明】歳入歳出予算それぞれ4億4千296万5千円を追加し、総額をそれぞれ975億8千741万4千円とする。
【主な質疑項目】
・財政調整基金の繰入の考え方、推移について
・特別定額給付金給付事業の増額理由、申請件数、職員体制、申請が困難な方への対応について
・ひとり親世帯臨時特別給付金事業の周知方法、生活保護費との関係、対象者の積算根拠について
・賃貸店舗等家賃補助事業の積算根拠、事務経費の内訳、申請件数、補助額、申請期間を9月30日までとした理由について
・学校環境整備事業のマスク等の購入数、フェイスマシンの活用方法、サーモグラフィー検温器・電解水生成器の使用について
・小学校給食事業費のスポットクーラー1台当たりの単価、機器等について

【結果】賛成全員で可決

◆介護保険特別会計(第1号)
【説明】国の政令改正による低所得者保険料軽減措置の強化に伴い、第1号被保険者の保険料について、低所得高齢者の保険料軽減措置に係る保険料を改正する

【結果】賛成全員で可決

◆建設環境委員会
【説明】新たな市道として道路法第8条第2項の規定に基づき市道路線の認定を5路線、同法第10条第2項の規定に基づき市道の変更を1路線、同法第10条第1項の規定に基づき市道路線の廃止を2路線行う。
【主な質疑】
問 東伏見公園の整備に伴い市道路線を廃止するが、どのように変わるのか。
答 東京都から都立東伏見公園の一部として活用するため、市道の廃止の依頼を受けている。現状の道路形態から公園の形態に変更し、公園の一部として今後活用すると伺っている。
問 周辺にお住まいの方に説明するなど、理解を得られるような努力はしたか。
答 道路の入り口、3カ所に、道路の廃止及び公園の整備に関する看板を設置し、市報及びホームページ等で周知する。
【結果】賛成全員で可決

